

募集

北区チャレンジ事業補助金を利用して

チャレンジ!



してみませんか?

北区では、区の魅力あるまちづくりを目的とし、かつチャレンジ精神に基づいた事業を行う団体に対し、補助金を交付しています。

皆さんも、《北区チャレンジ事業補助金》を活用して、事業にチャレンジしませんか?

募集期間 12月2日(月)~12月27日(金)

補助金額 団体の運営に関わる経費、従事者に支給する手当、飲食に要する経費を除き、予算の範囲内で最高30万円(千円未満の端数は、切捨てとする)を限度とします。

対象事業 平成26年3月までに完了する事業 ※同一団体に対する補助金の交付は1回を限度とします。

対象団体 北区に事務所又は活動場所を有する団体で、次のすべての要件を満たす団体。

- ・5人以上の会員で組織されていること。
- ・会則、規約又はそれに代わるものがあること。
- ・原則として、一年以上継続して活動していること。

応募方法 所定の様式に必要事項を記入の上、必要書類を添付して北区コミュニティ課(北区役所2階)まで提出してください。

問合せ 北区コミュニティ課 ☎669・6020 FAX669・6161

冬休み!子ども書き初め講座

(チャレンジさいたま推進事業)

日時 平成26年1月6日(月) (全1回)
9時30分~12時30分

会場 日進公園コミュニティセンター
対象 市内在住の小学3年生から6年生
定員 20人(定員を超えた場合は抽せん)
費用 500円

申込み 12月14日(土)までに必着、往復はがき(1人1通)で必要事項
①行事名 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな)
④学年 ⑤電話番号
宛て先▶〒331-0823 北区日進町1-312-2
日進公園コミュニティセンター

問合せ 日進公園コミュニティセンター ☎664・4078

冬休みの宿題に…
書き初めと何となく。
あ。

大宮警察署管内の 駐車監視員の活動エリアが 拡大します

県道鴻巣桶川さいたま線(旧中山道)(警察学校入口交差点から宮原駅まで)を新たに平成26年2月1日から追加し、活動範囲を拡大します。県警ホームページにも掲載しています。

問合せ 大宮警察署交通課
☎663・0110
内線421・423

市指定無形民俗文化財

日進餅つき踊り

北区の1年は、日進餅つき踊りからはじまります。

言い伝えでは、江戸時代に参勤交代で中山道を利用する大名や武士を接待するために行われたのが始まりとされています。

農村の豊かな実りを祝う「豊穰のつき」、鶴を表現した「瑞祥のつき」などを行います。見所は、4人でつく「四人つき」などで、杵をふるうスピードとタイミングは圧巻です。

つきあがった餅は、参拝者にも振る舞われ、この餅を一個食べると一年間健康で過ごせると言われています。

日時 平成26年元旦午前0時(12月31日24時)

会場 日進神社(日進町2丁目1194番地)

交通 JR 川越線日進駅南口下車、徒歩約8分

保存団体 日進餅つき踊り保存会

問合せ 荒天の場合、中止もあります。

実施の有無は、12月31日の14時から21時までの時間にさいたまコールセンターへ ☎835・3156





みんなで 宇宙飛行士若田光一さんを 応援しよう！

第6回

このコーナーは「若田光一宇宙飛行士を応援する会」の協力のもとに編集しています。

11月に、国際宇宙ステーションに向け若田光一さんが出発しました。船長として新たな挑戦に挑む若田光一宇宙飛行士をみんなで応援しよう！

今回は、同級生が若田光一さんのお母さんタカヨさんからお聞きした、幼少時代のほほえましいエピソードを紹介します。

【お母様から聞いちゃった。小さいころの若田君】



幼いころの若田君は、クラシック音楽が好きだったお父様の影響もあって、レコードを聴くのが大好きだったそうです。中でも特にお気に入りだったのは「チューリップ」の歌。「ちゅーいっふ、ちゅーいっふ」とまだ良く回らない口で、レコードをかけてと訴えていました。お母様はそのたびに家事の手をとめて、レコードをかけてあげていましたが、ある時「もう、これで今日は最後ね」と言い聞かせて、レコードプレイヤーのコンセントを抜いたそうです。家事が一段落してお母様が部屋に戻られると、そこには小さなモミジのような手で、一生懸命にレコード盤を回して、耳をすましている若田君がいたそうです。そこから聞こえる小さな音にお母様も一緒に耳を傾け、愛おしさのあまり若田君をギュッと抱きしめたとおっしゃいます。



若田君の『何とか工夫を凝らして目標を達成しようとする姿勢』は今も昔も変わりありません。国民的ヒーローとなった今なお、あのころと変わらない愛すべきキャラクターと、好奇心に輝く瞳を持ち続けているからこそ、私たち同級生は心の底からその活躍を応援しているのです。

こんにちは 区長

です

早いもので今年も残すところあと1か月となりました。師走の慌ただしい毎日を区民の皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

《民生委員・児童委員》

12月1日付けで、民生委員・児童委員(以下民生委員)が改選され、北区では127人の民生委員の方が国から委嘱(任期3年)されました。民生委員は、地域の状況や福祉制度に詳しく、区の関係部署と連絡を取り合い、福祉行政を進めていく上で重要な役割を果たしています。

民生委員は、皆さんがお住まいの地域におられ、高齢者・障害者・児童・生活困窮者などの福祉について身近にご相談いただけます。

北区では、今後も民生委員との連携を深め、区民福祉の向上に努めていきます。

《一年を振り返って》

今年一年を振り返ってみますと、様々な話題がありましたが、主なものを紹介します。北区の特性として、10区で1番多い20の認可保育園があり、大勢の子育て世代が住んでいます。そこで北区は区制施行10周年を迎えた今年、記念イベントとして「子育てタウンフェスタ☆KITA」を開催し多くの来場者でにぎわいました。



11月には北区の誇りである若田光一宇宙飛行士が、日本人初の国際宇宙ステーション船長として皆さんの夢を乗せて飛び立ちました。そして今年、2017年の第8回世界盆栽大会がさいたま市で開催することが決定しました。北区にある「大宮盆栽村」と「大宮盆栽美術館」に世界からも多くの人が訪れることを期待するとともに、世界に誇る盆栽文化を北区から発信できることを大変うれしく思います。

今後も区の将来像であります、「私が住みたいまちづくり市民参加で日々創造」の実現に向け、区民の皆さんとの協働により、「誰もが来なくなるまち、安全で安心なまちづくり」に取り組んでいきますので、一層のご支援とご協力をお願いいたします。

寒さが日増しに厳しくなりますが、健康に十分ご留意され、良い年を迎えられますことを、心よりお祈り申し上げます。

北区長 五月女 正人